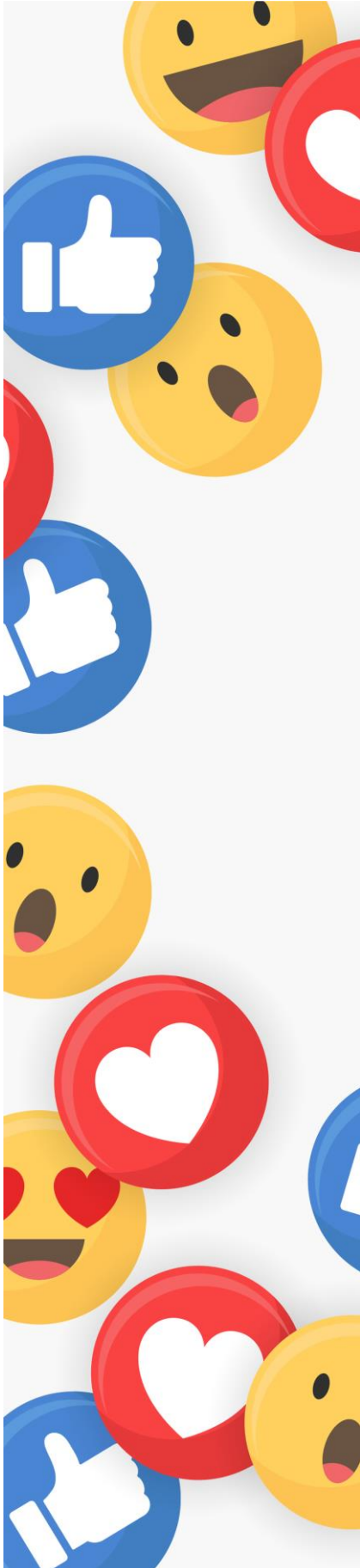


Full Speed

月刊SNSレポート 2022年8月号

Monthly **SNS** Report Vol.037



03 News

04 各媒体最新情報紹介

12 Release

13 ソーシャルマーケティング事業部
Twitterアカウントのご紹介

SNS最新ニュースまとめ

SNSに関連する最新ニュースをご紹介します。

日付	SNS媒体	概要	詳細
6/20	 YouTube	▶Super Chat と Super Stickers の対象拡大 チャット中に Super Chat と Super Stickers を使用して、お気に入りのクリエイターをサポートできます。この機能がインドネシアでも拡大されました。	P.04
		https://support.google.com/youtube/answer/9730487	
7/1	 Twitter	▶ブランドいいねのリリース 日本、米国、英国、サウジアラビアの利用者にリーチしたいすべてのTwitterが支援している広告主向けに「ブランドいいね」の提供が開始されました。	P.05
		https://blog.twitter.com/ja_jp/topics/marketing/2022/branded-likes	
7/14	 Instagram	▶クリエイターが新しいサブスクライバーとつながる方法 クリエイターがサブスクライバーとつながるための新しいツールを導入することです。サブスクライバーチャット、限定投稿とリール、プロフィール専用タブです。	P.06
		https://about.fb.com/news/2022/07/new-ways-for-creators-to-connect-with-subscribers-on-instagram/	
7/21	 Instagram	▶リールでのコラボレーションに新しい方法が お気に入りのクリエイターや友人とコラボレーションする際に、Instagramでコンテンツを伝える方法を強化するために、コラボレーションのツールを拡張しています。	P.07
		https://about.fb.com/news/2022/07/new-ways-to-create-instagram-reels-remix/	
7/21	 Facebook	▶ホームタブに加えてフィードタブを導入 これまで、[ホーム]タブしか存在しませんが、この度[フィード]タブを導入し、もともとのつながりの最新情報がチェックできるようになりました。	P.08
		https://about.fb.com/news/2022/07/home-and-feeds-on-facebook/	
7/26	 Instagram	▶新しいビデオ動画はリールとして共有される仕様に ビデオ動画は今後リールとして投稿されることになりました。よりクリエイティブな動画やコラボレーションができるだけでなく、発見タブに掲載されやすくなります。	P.09
		https://business.instagram.com/blog/instagram-video-now-instagram-reels/	
7/28	 Twitter	▶透明性センターを更新 Twitterは2021年下半期にTwitterに寄せられた法的請求、Twitterルールに基づく強制的対応などの対応レポートをまとめた「Twitter透明性センター」を更新しました。	P.10
		https://blog.twitter.com/ja_jp/topics/company/2022/transparency-20	
8/2	 LINE	▶LINEでマイナンバーカードでの本人確認が可能に LINE上での行政手続きにおいてマイナンバーカードを利用した本人確認ができるように「LINE Pay公的個人認証サービス」を開始すると発表しました。	P.11
		https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000003927.000001594.html	

【YouTube】 Super Chat と Super Stickers の対象拡大

トピックス

チャット中に Super Chat と Super Stickers を使用して、お気に入りのクリエイターをサポートできます。この機能がインドネシアでも拡大されました。Super Chat ではチャット内で自分のメッセージを目立たせることができ、Super Stickers ではチャット フィードにカラフルなアニメーションを表示できます。

より親密なコミュニケーションを



出典：<https://support.google.com/youtube/answer/9730487>

現在、Super Chat や Super Stickers を使ってチャットメッセージを目立たせることができます。Super Chatを購入して送信すると、チャットフィード内でメッセージを強調表示できます。Super Stickers を使うと、チャットフィード中にポップアップするデジタルメッセージまたはアニメーションメッセージが表示されます。Super Chat や Super Stickers の収益の大部分はクリエイターに支払われます。今回、この機能がインドネシアにも拡大されました。

【視聴方法】

Android・iPhone / iPadのYouTubeアプリと、Webブラウザから参加が可能です。

- (1)お持ちのGoogleアカウントでYouTubeにログインする。
- (2)システム要件を満たした状態で、YouTubeで配信中の動画ページを開く。
- (3)配信動画ページのチャット内の「¥」マークをクリックする。
モバイルデバイスの場合は縦向きにして操作する。
- (4)次のいずれかの操作を行います。

- ①Super Sticker → お好みのステッカーパックを個別に選択
- ②Super Chat → スライダーをドラッグ or 希望額を入力して金額を選択 → 任意でメッセージを追加

ユーザーとのコミュニケーションがより親密にとれるようになったため、今後もよりライブ配信などで企業アピールができると思います。

【Twitter】ブランドいいねのリリース

トピックス

日本、米国、英国、サウジアラビアの利用者にリーチしたい広告主向けに「ブランドいいね」の提供が開始されました。これまでに、スクウェア・エニックス、ディズニー、など、幅広い業界のブランドが「ブランドいいね」を試験的に利用し、新商品やサービスの発売や、ブランドの重要な出来事にまつわる会話とエンゲージメントを促進してきました。

ブランドいいねで購入検討率アップ

↻ 1708

♥ 6309



↻ 1708



6310



出典：https://blog.twitter.com/ja_jp/topics/marketing/2022/branded-likes

映画やTVシリーズの封切り、世界規模の会議、新商品の発表、世界的なスポーツイベントなど、特に注目すべき瞬間に、思わずアクションしたくなるような大胆でクリエイティブな仕掛けとしてブランドいいねをリリースしました。

ブランドいいねの仕組み：

利用者がTwitterを開いたときにその日の最初の広告として一番上に表示される「タイムラインテイクオーバー」の追加機能として提供されます。「タイムラインテイクオーバー」と「ブランドいいね」を組み合わせることで、逃したくない時に確実に広告を見てもらい、さらに「ブランドいいね」の趣向を凝らしたアニメーションの挙動でブランドへの愛着と興味を生み出します。消費者の『欲しい瞬間』を逃さず後押しすることができます。指定のハッシュタグが含まれる通常のツイートかプロモツイートに対し消費者が「いいね」をタップすると、「ブランドいいね」のアニメーションが現れます。アニメーションは、ブランドの「タイムラインテイクオーバー」が実行されている指定の地域で24時間表示されます。

テストでは「ブランドいいね」を「タイムラインテイクオーバー」と組み合わせ利用した場合、ブランド想起が277%、購入あるいは購入の検討が202%上昇したとのことです。

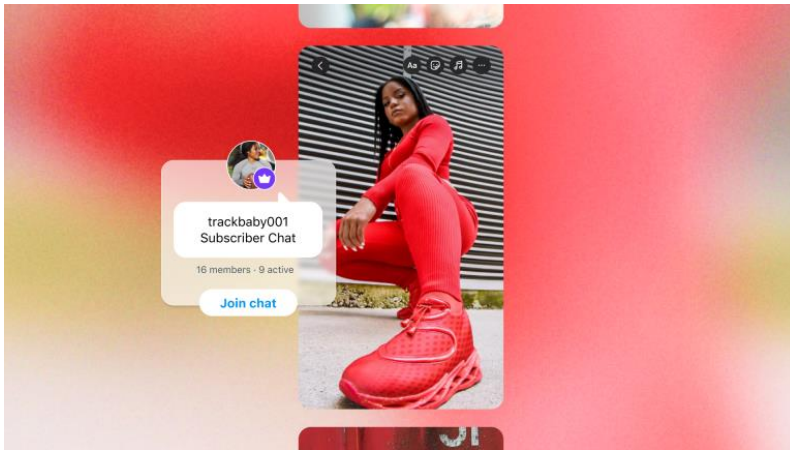
新しいリリースがあるときなど、「タイムラインテイクオーバー」と「ブランドいいね」を組み合わせることで、より盛り上げることができそうです。

【Instagram】クリエイターが新しいサブスクライバーとつながる方法

トピックス

今年初めにInstagramのサブスクリプションのテストを開始していましたが、結果サブスクライバーにより多くの価値がもたらされるというフィードバックを受け、クリエイターがサブスクライバーとつながるための新しいツールを導入するとのことです。サブスクライバーチャット、限定投稿とリール、プロフィール専用タブです。

サブスクでより濃いコミュニケーションを



出典：<https://about.fb.com/news/2022/07/new-ways-for-creators-to-connect-with-subscribers-on-instagram/>

クリエイターがInstagramで生計を立てられるよう支援する取り組みの一環として、予測可能な月収を獲得しながらコミュニティとのより親密なつながり確立する方法として、今年初めにサブスクリプションのテストを開始しました。今後、サブスクライバーチャットや永続的な限定コンテンツを共有する新しい方法、プロフィールの専用タブなど、サブスクライバーとつながる新しい方法を展開していくとのことです。

▶**サブスクライバーチャット**：最大30人のサブスクライバーチャットを作成して、今すぐサブスクライバーとつながり、話し合ったり、最高のライフハックを共有したり、単にサブスクライバーを集めたりすることができます。

▶**限定投稿とリール**：独占的なストーリーやライブで購読者とすぐにつながることができます。限定コンテンツを投稿またはリールとして導入しているため、購読者はコメントに参加して、作成したコンテンツを楽しむことができます。

▶**プロフィールの専用タブ**：ユーザーのプロフィールにサブスクリプションに関するすべての専用タブを立ち上げます。排他的なコンテンツの世界を作成できるようになりました。購読するとすぐにコミュニティが簡単に見つけることができます。

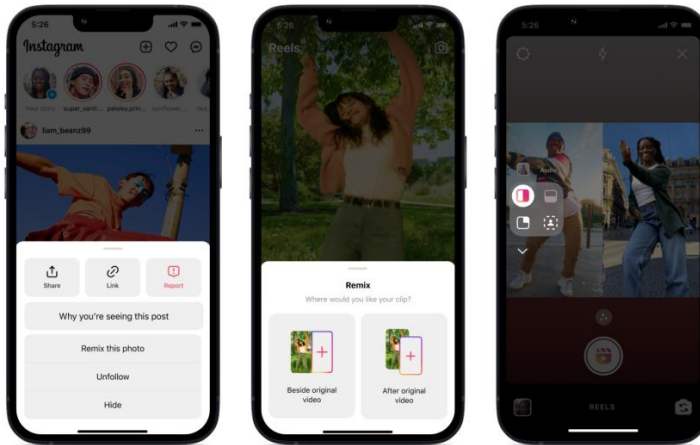
サブスクリプションの使いこなすことで、Instagramで直接収入を得られるだけでなくより強化されたコミュニティを生み出すことができそうです。

【Instagram】 リールでの新しいコラボレーション方法

トピックス

Instagramのリールに新しい機能が追加されます。お気に入りのクリエイターや友人とコラボレーションする際に、Instagramでコンテンツを伝える方法を強化するために、コラボレーションのツールを拡張しています。さらに、携帯電話から直接、キャプチャ、編集、共有できる機能を追加しています。

リールでの新しいコミュニケーション



出典：<https://about.fb.com/news/2022/07/new-ways-to-create-instagram-reels-remix/>

▼強化されたリミックス機能でコラボレーションする方法が増加

- ◎ **写真のリミックス**：今後公開写真をリミックスできるようになり、独自のリールを作成することが可能に。
- ◎ **拡張されたリミックスレイアウト**：グリーンスクリーン、水平または垂直分割画面、またはピクチャインピクチャリアクションビューから選択して、独自のビデオ・コメントを既存のリールに追加することができます。
- ◎ **ユーザーのクリップを追加**：リミックスを元のリールと同時に表示するのではなく、元のリールの後にクリップを追加して、順番に再生できるようになりました。

▼テンプレートとデュアルで簡単にリールを作成

- ◎ **テンプレート**：テンプレートを使用すると、リールを簡単に作成できるため、独自の写真やビデオクリップを簡単に追加できます。[リール] タブのカメラアイコンをタップすると、テンプレートを見つけることができます。
- ◎ **デュアル**：コンテンツとあなたの反応を同時に記録します。携帯電話の前面カメラと背面カメラを同時に使用して録画し、Instagram カメラのデュアル機能を使用して別の視点を共有できます。

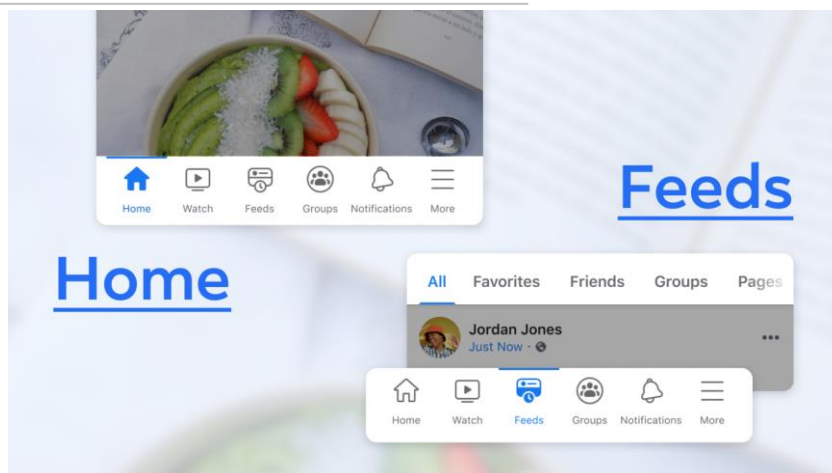
Instagramの運用に欠かせないリール。より簡単に作成できるようになるため、投稿がますます増えていきそうです。さらに、コラボレーションの方法が増えることによって、ますます他社やインフルエンサーとの面白いコラボレーション企画を行うことができそうです。

【Facebook】ホームタブに加えてフィードタブを導入

トピックス

Facebookではこれまで、[ホーム] タブしか存在せず、実際のつながりだけでなくおすすめの投稿を表示したりと新しいコンテンツを発見する場になっていましたが、この度[フィード] タブを導入し、もともとのつながりの最新情報がチェックできるようになりました。

最新情報と新しい発見が見られるように



出典：<https://about.fb.com/news/2022/07/home-and-feeds-on-facebook/>

フィード: 最新情報を入手する

ホームが、レコメンデーションを通じて新しいコンテンツやクリエイターを見つけ、フォローするための発見エンジンになりつつあるため、[フィード] タブは、Facebook で既につながっている人々やコミュニティからのコンテンツに簡単にアクセスする方法として提供されるとのことです。グループからの最新の投稿など、探しているものだけがわかっている場合におすすめです。[フィード] にはおすすめの投稿がなく、広告は含まれます。

ホーム: 発見の場所

Facebook アプリを最初に開いたときに表示されるタブに、[ホーム] を導入しています。ここでは、友人や家族とつながるだけでなく、おすすめを通じて新しいコンテンツを発見できます。ホームから、リールを作成したり、つながっているアカウントがフィードやストーリーで共有しているものを確認したり、新しい共通の関心事でコミュニティを構築したりすることもできます。[ホーム] タブは、最も価値があると思われる順序でコンテンツをランク付けします。

ホームは、ユーザーの情熱や興味を通じてますますコミュニティを見つける場所ですが、フィードで最も関心のある人々やコミュニティの最新情報を入手し続けることができます。

フィードタブができることによって、より企業ページの情報がファンにリーチしやすくなることが考えられます。

【Instagram】新しいビデオ動画はリールとして共有されるように

トピックス

ビデオ動画は今後リールとして投稿されるようになりました。よりクリエイティブな動画やコラボレーションができるだけでなく、発見タブに掲載されやすくなるなど、ユーザーは使わない手はありません。

Instagramは今後もリールの作成をより簡単により楽しくするための機能を構築していくとのことでした。

動画はリールとしてプロフィールに



出典：<https://business.instagram.com/blog/instagram-video-now-instagram-reels/>

リールは、Instagramで動画を視聴および作成するためのより没入型で楽しい方法を提供するため、p7記載のクリエイティブツールとフルスクリーンエクスペリエンスを動画投稿にも導入することです。今後、15分未満の新しいビデオ投稿はリールとして共有されます。この変更前に投稿された動画は動画のまま、リールにはなりません。

- ▶**発見**：公開アカウントを持っている場合、あなたの新しい動画（現在はリール）は、Instagramでより多くの人におすすめされ、見られる可能性があります。これは現在、長さが90秒未満のリールに適用されます。アカウントが非公開の場合、リールは引き続きフォロワーにのみ表示されます。
- ▶**プロフィール**：また、プロフィールの動画とリールのタブを統合し、すべての動画を1つのホームにまとめます。

リールの投稿を増やすことで、より、新しいユーザーにリーチができるようになるかもしれません。ぜひ、リール投稿を活用し、コンテンツを訴求していきましょう。

【Twitter】透明性センターを更新

トピックス

Twitterは2021年下半期にTwitterに寄せられた法的請求、Twitterルールに基づく強制的対応、プラットフォームの操作などへの対応レポートをまとめた「Twitter透明性センター」を更新しました。透明性は、開かれた会話の場を提供し、誰もがネットワークに参加できるオープン・インターネットの原則を守り、世界を良くするための力として今後の発展に重要な指針です。

透明性を高める活動まとめ



出典：https://blog.twitter.com/ja_jp/topics/company/2022/transparency-20

■ルールに基づく強制的対応

今回の期間中、Twitterは利用者にTwitterルールに違反する400万件以上のツイートを削除するよう求めましたが、削除されたツイートのうち、71%は削除前のインプレッション数が100未満で、さらに21%は100~1,000のインプレッション数となっており、違反ツイートの大部分が広く拡散される前に削除されています。

■プラットフォームの操作

今回の期間中にTwitterチームが世界全体で講じたスパムへの対抗措置件数は、前報告対象期間に比べて2%増加しました。また前回に比べてTwitter利用者からのスパムの報告件数は6%増加しました。

■削除請求

日本の法的要請件数は23,555件で世界トップの要請国であり、全世界で受けた要請数の半分以上を占めています。日本からの法的要請件数は前回よりも27%増え、特定されたアカウントの件数は30%増えました。

■情報開示請求

《政府機関から》

Twitterは2012年からこれまでに、99か国の政府機関から情報開示請求を受け取っています。今回の報告期間で政府からの情報開示請求件数は世界中で11,460件です。

《非政府機関から》

Twitterは2014年からこれまでに、36か国の非政府機関から情報開示請求を受け取っています。今回の報告期間では426件を受け取っており、日本の件数は世界トップの224件でした。

Twitterはより透明性を高める活動を行っています。これらのルールに則った運用がより重要となりそうです。

【LINE】 LINEでマイナンバーカードを利用した本人確認が可能に

トピックス

LINE社とLINE Pay社はLINE上での行政手続きにおいてマイナンバーカードを利用した本人確認ができるように「LINE Pay公的個人認証サービス」を開始すると発表しました。自治体において、様々な行政サービスをLINE上で提供する「持ち運べる役所」の実現を推進するためとしています。

「持ち運べる役所」

LINE LINE Pay



出典：<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000003927.000001594.html>

LINE社とLINE Pay社は、LINE Pay社が新たに提供する、マイナンバーカードを利用した公的個人認証サービスである「LINE Pay公的個人認証サービス」とLINEとの連携を開始します。これにより自治体は、行政手続きなど本人確認の必要な行政サービスをLINE公式アカウント上で提供する際、

「LINE Pay公的個人認証サービス」を利用してより簡単に本人確認を行うことができます。住民は、パスワードを入力し、マイナンバーカードにLINEをかざすことで本人確認が済み、そのまま必要な手数料をLINE Payで支払えるため、より便利に、日々使い慣れたLINEで行政手続きを行うことが可能となります。

▼LINE Pay 公的個人認証サービス

<利用方法>

- ① 自治体のLINE公式アカウントのリッチメニューから希望の申請内容を選択し、案内に沿って本人確認手順を確認
- ② マイナンバーカードの署名用電子証明書パスワードを入力
- ③ マイナンバーカードにLINE（スマートフォン）をかざして読み取り
- ④ 本人確認完了

LINEがより生活に密接したツールとなることで、LINEでの訴求がより重要となってきそうです。

2022年8月24日(水) フルスピード開催・動画視聴セミナー

始めるなら“今”しかない！ ～大注目TikTok運用のトレンド・ポイント解説～

※本セミナーは過去（6/30開催）セミナーの講演パートを動画でご覧いただけます。
SNSをはじめとするインターネットマーケティング支援を行う株式会社フルスピードは、「始めるなら“今”しかない！～大注目TikTok運用のトレンド・ポイント解説～」と題した無料オンラインセミナーを2022年8月24日（水）11時より開催いたします。
またご希望の方向けに、SNSに関する個別相談会も実施いたします。

▼お申込みは下記 Web ページにて受け付けております。7月12日（火）18時まで受付可能
<https://growthseed.jp/seminar/20220824-sns/>

▼弊社開催セミナー一覧
<http://www.fullspeed.co.jp/news/newest/seminar/>

■本セミナーはこのようなおすすめで

- ・企業のSNS運用担当者
- ・企業のSNSアカウントを運用しているが課題を感じており、新しい手法を探している担当者
- ・TikTokアカウントの運用を検討している担当者
- ・企業のTikTokを運用しているが、どう運用すべきか分からない担当者
- ・企業の広報、マーケティング担当者
- ・企業のブランド責任者

※恐れ入りますが、同業他社さまのご参加はご遠慮いただく場合がございます。

■セミナー内容

- 11時00分～11時03分 ご挨拶・プログラム説明
- 11時03分～11時30分 【動画講演】TikTok運用のトレンド・ポイント紹介（石原）
- 11時30分～11時40分 弊社サービス紹介（林）
- 11時40分～11時55分 質疑応答とアンケート回答
- 12時00分～12時30分 個別相談会 ※希望者限定

※本セミナーでのコンテンツ内容、スケジュールは変更になる場合がございます。

Full Speed
Ad Technology & Marketing Company

オンライン開催・動画セミナー・参加無料

始めるなら“今”しかない！ /
**大注目TikTok運用の
トレンド・ポイント解説**

2022.8.24 水 11:00～12:00

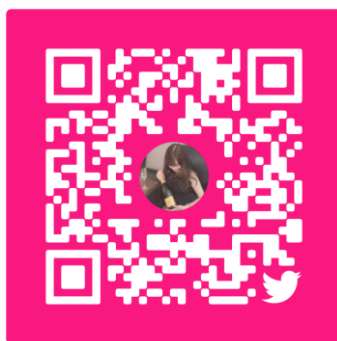
株式会社フルスピード
ソーシャルメディアマーケティング事業部
コミュニケーションデザイン部
石原 実歩

ソーシャルマーケティング事業部 Twitterアカウントのご紹介

大和田雄大(Yudai Ohwada)
| SNSマーケ



らくりーむ



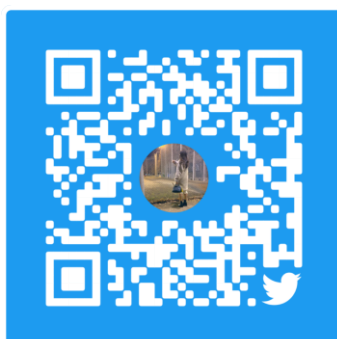
オナシ丸 | FS部屋所属



芦田央 ◻ SNSコンサル



こざかいさん | FS



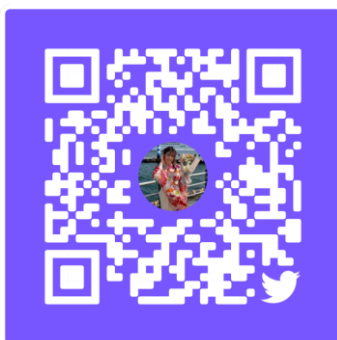
こじさん | YouTubeの業者をやっているキラキラしていないタイプの人、
こじれたおじさん | 根本碧



ずーこSNSコンサル



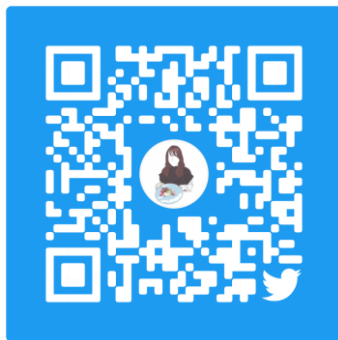
いしはらみほ



まうす@企業アカの中の人



はやび ◻ SNSマーケ



月刊SNSレポート 2022年8月号
Monthly SNS Report Vol.037

発行 2022年 8月 4日
発行者 ソーシャルメディアマーケティング事業部
SNSコンサルタント 林
発行所 株式会社フルスピード (<https://www.fullspeed.co.jp/>)
東京都渋谷区円山町3-6 E・スペースタワー8F
03-5457-7727

お問い合わせ 【Mail】 s-consul@fullspeed.co.jp

1. 当社が独自に調査した結果をまとめた現時点での情報です。
2. 無断複製・無断配布・無断公開は禁止しております。

SNS最新
トレンド情報など
発信しています♪



Full Speed

“ココロ ∞ テクノロジー”

